



市民の生命を守る救急車を更新

市消防本部への救急自動車引渡式が1月18日、消防庁舎で執り行われ、関係者約40人が出席しました。柳澤市長は「新しい救急車で多くの市民の生命を救ってほしい」とあいさつし、消防長へ車両の鍵を贈呈しました。



殿岡恭一さんの長寿を祝う

1月4日に100歳の誕生日を迎えた殿岡恭一さん(中町)を1月23日、柳澤市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。毎朝、ラジオ体操や乾布摩擦を続け、好き嫌い無く食べることが恭一さんの長生きのこつだそうです。



みんな仲良く優しい心を育む

市人権擁護委員研究会による人権教室が1月27日、浜岡保育園で開催され、園児ら74人が参加しました。同会の委員は、話や絵本の読み聞かせを通じて、命を大切にしてみんなで仲良くすることを伝えました。



シアワセなミライを語ろう

「小中学生と市長が御前崎の未来を語る会」が1月18日、市役所で開催され、市内小中学生代表14人が参加しました。「住みたいと思う御前崎」というテーマでは、「市民自らもっと良くしていこうと考えていくまち」など多くの意見が出ました。



カツオのおいしさを実感

市健康づくり食生活推進協議会が、かつお節を使った食育体験を1月23日、高松幼稚園で実施し、年長園児21人が参加しました。園児らが削ったかつお節からとれただしを使ってみそ汁を作り、地元特産物のカツオのおいしさを楽しみました。



協力して守ろう地域の文化財

「文化財防火デー」に合わせ文化財を火災や震災などから守るため、消防訓練が1月29日、高松神社で実施され、消防署・消防団・地域の住民ら約60人が参加しました。放水訓練の他にも、通報の手順や消火器の使い方などをあらためて確認しました。

